

A. 主語になる名詞句 - 名詞に相当する語句が主語になる

1. カナダの首都はオタワです。 The capital of Canada is Ottawa.
2. はいと言うことは同意するということだ。 To say yes is to agree.
3. 留学することはすばらしい経験だ。 Studying abroad is a great experience.

B. 形式主語 - it を主語にして、新主語の to 不定詞や that 節を後ろに回す

不定詞句や that 節が主語として用いられる場合、主語の位置に「it」を形式的に主語として置き、真の主語である不定詞句や that 節を述部の後ろにまわします。

4. 私たちが古着をフリーマーケットで売るといい考えだ。

真の主語

It's a good idea for us to sell our old clothes at the flea market.

5. あなたが昨年の学園祭で劇の主役を演じたというのは本当ですか。

真の主語

Is it true that you starred in a play at the school festival?

C. 無生物主語 - 「原因・理由」となるものが主語となることが多い

日本語では無生物(人や生物ではないもの)を主語にするのは極力避ける傾向があります。無生物主語とは人や動物以外が主語になることですが、それがあたかも意思があるかのように表現することを言います。日本語で表現する際には基本的に人や動物が主語になるものが、英語では無生物が主語になる表現法です。無生物主語を日本語訳するときはとりあえず直訳し、その直訳した日本語をわかりやすい日本語にしてください。最初は面倒な作業になってしまいますが、慣れてくればすぐに訳せるようになります。

6. インターネットのおかげで、いつでもメッセージを送受信できる。

The Internet enables us to send and receive messages anytime.

直訳) インターネットが私たちがメッセージを送受信することを可能にする。

7. 雨のために私たちは川辺でバーベキューができなかった。

The rain prevented us from having a barbecue at the riverside.

直訳) 雨が私たちが川辺でバーベキューすることを妨げた。

8. その研究によれば、毎日1杯のコーヒーを飲むと健康になる。

The research shows that having a cup of coffee every day improves your health.

直訳) 研究が毎日コーヒーを1杯飲むことがあなたの健康を向上させるということを示している。

9. どうして日本に来たのですか。

What brought you to Japan?

直訳) 何があなたを日本に連れてきたのですか？

## Expressions

1. 宿題を終えるのに私は2時間かった。 It took me two hours to finish the assignment.  
時や天候、距離などを表すときには、特に意味を持たない it を主語にして文を作ります。

2. 勝ち負けは問題ではない。どのような試合をするかが重要だ。

It doesn't matter whether you win or lose; what matters is how you play the game.

単語) matter 「関係がある、重要である」

熟語) whether A or B 「A か B か (どちらか)」